

慶應医学会ニュースレター

～The Keio Medical Society～

Vol. 34 2025. 10.

今号のニュースレターでは、今年度で第 105 回を迎える総会・シンポジウムおよび慶應医学会が共催として参加する第 135 回慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー（2025 年 10 月開催）をご案内致します。

第 105 回慶應医学会総会・シンポジウム開催のご案内

2025 年 11 月 22 日（土）、慶應義塾大学 大会議室（信濃町キャンパス）にて、第 105 回慶應医学会総会・シンポジウムを開催致します。本年のシンポジウムは、石井・石橋記念講座（拡張知能医学）の桜田一洋教授、小児科学教室の鳴海覚志教授にコーディネートをお願いし、『医の進化・知の深化－AI と描く医学と医療の未来図』のテーマのもと、学内外より先生方をお招きしております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第 105 回慶應医学会シンポジウム開催にあたり

慶應義塾大学医学部 石井・石橋記念講座（拡張知能医学）桜田一洋
慶應義塾大学医学部 小児科学教室 鳴海覚志

デジタルデータの集積と AI 技術の進展によって、医療のデジタルトランスフォーメーション（DX）が急速に進んでいます。DX は、利用者のサービスの質と健康情報へのアクセスを向上させ、医療提供者の作業負荷と関連コストを削減し、臨床的意思決定をサポートします。このような目的で AI を使うことを「医療 AI」と呼びます。2024 年の 12 月の段階で、FDA によって承認された AI 搭載医療機器の数は 1016 になります。現在、このようなタスクに特化したモデルから汎用モデル（デジタルツイン）への転換が進められています。

医療における AI の活用は DX にとどまらず、医学のあり方を根本的に変える重要な役割を担っています。AI for Medicine（医学のための AI）と呼ばれるこのアプローチは、病気の根本的な原因に基づいて病気の発症と進行を予測する医学の形態を開拓することに焦点を当てています。医学のための AI によって、診断や予後予測の精度が飛躍的に向上するだけでなく、経験知や自然原理に基づく理論との融合により、新たな医療を切り拓く可能性を秘めています。

前半のセッションでは、まず東海大学医学部の後藤信一先生に「医学 領域における AI の近未来－現状を超えた応用範囲－」をご講演いただきます。後藤信一先生は、AI・機械学習を用いた心電図から心収縮機能障害を検出する解釈可能なモデルの開発や、糖尿病性心筋症のメカニズ

ム解明に取り組んできました。臨床現場における AI の浸透や今後の応用可能性について、具体例を交えてご紹介いただきます。続いて、国立がん研究センター研究所の浜本隆二先生は、内閣府 BRIDGE 事業「医療デジタルツイン」プログラムディレクターとして、医療デジタルツインの発展に資するデジタル医療データバンクの構築を進められています。今回は、「AI／生成 AI 技術の医療への応用と今後の展望」と題し、がん医療 AI 研究の最先端から、生成 AI の応用まで、がんの診断と治療における AI 応用の最新動向をご解説いただきます。後半のセッションでは、理化学研究所数理創造研究センターの川上英良先生に「AI で捉え直す疾患病態と治療戦略」をご講演いただきます。川上英良先生は、理化学研究所で機械学習を用いた高精度の予測に基づく予防医療の開発で中心的な役割を担ってきました。これまで取り組まれてきた様々な疾患モデルの経験から、高精度の診断と予後予測によってどのように治療が変わるのかをご紹介いただきます。最後の講演では、慶應義塾大学医学部放射線科学教室（診断）の陣崎雅弘先生に「医療 DX の現状と今後の展望」をお話しいたします。内閣府の戦略的イノベーション創造プログラム「AI ホスピタル事業」を牽引してきた立場から、医療システムがどのように変革していくかを展望していただきます。

本シンポジウムを通じて、AI と DX がもたらす新しい医学・医療の姿を多角的に捉え、研究・診療・教育のそれぞれにどのような恩恵や課題があるのかを議論できればと考えています。慶應医学会のシンポジウムは、専門領域を超えた交流と議論の場でもあります。多くの先生方にご参加いただき、ともに考える機会となれば幸いです。

《第 105 回 慶應医学会総会・シンポジウム》

- 【日 時】2025 年 11 月 22 日（土） 13：30～18：05
【場 所】慶應義塾大学 大会議室（信濃町キャンパス）
【主 催】慶應医学会 【共 催】慶應義塾大学医学部
【対 象 者】慶應医学会会員

第 12 回野村達次賞受賞者（敬称略、五十音順）

安西 淳 慶應義塾大学医学部 内科学教室（循環器）専任講師（学部内）
受賞研究課題 「In Vivo Dissection of Inter-Organ and Intercellular Networks to Develop Novel Therapeutic Strategies in Cardiovascular Disease（心血管疾患における新規治療法開発に向けた臓器・細胞間ネットワークの生体内解析）」

入江 奈緒子 慶應義塾大学医学部分子生物学教室 教授
受賞研究課題 「Human Germline Models for Studying Development and Epigenetic Regulation（ヒト生殖細胞初期発生およびエピジェネティック制御の研究に向けたモデル構築）」

総 会

13 : 30 開会の辞 武林 亨（慶應医学会会長（予定）・慶應義塾大学医学部長）

13 : 35 総会議事，野村達次賞授賞式

シンポジウム

『 医の進化・知の深化 - AI と描く医学と医療の未来図 』

司 会

桜田 一洋（慶應義塾大学医学部 石井・石橋記念講座（拡張知能医学））

鳴海 覚志（慶應義塾大学医学部 小児科学教室）

I. 14 : 35～15 : 25（講演45分 討議5分）

『 医学領域におけるAIの近未来—現状を超えた応用範囲— 』

後藤 信一（東海大学 医学部総合内科学系・総合内科学 講師/

Brigham and Women's Hospital/Harvard Medical School. Instructor in Medicine)

II. 15 : 25～16 : 15（講演45分 討議5分）

『 AI／生成AI技術の医療への応用と今後の展望 』

浜本 隆二（国立がん研究センター研究所 医療AI研究開発分野 分野長）

16 : 15～16 : 25 休憩

III. 16 : 25～17 : 15（講演45分 討議5分）

『 AIで捉え直す疾患病態と治療戦略 』

川上 英良（理化学研究所 数理創造研究センター（iTHEMS）

数理展開部門 医科学データ駆動数理チーム チームディレクター）

IV. 17 : 15～18 : 05（講演45分 討議5分）

『 医療DXの現状と今後の展望 』

陣崎 雅弘（慶應義塾大学医学部放射線科学教室（診断）教授）

第 137 回慶應義塾大学医学部生涯教育研修セミナー開催のご案内

【日 時】2025 年 10 月 25 日（土）15：00～18：30

【場 所】ハイブリッド形式（現地：ハイアットリージェンシー東京 地下1階 桃山／zoom 配信）

※参加費無料・事前登録制（お申込多数の場合は先着順となります。）

詳細は、慶應義塾大学医学部 Web サイトの以下のお知らせをご覧ください。

<https://www.med.keio.ac.jp/news/2025/9/10/5-169229/index.html>

【講 演 会】『健康寿命の延伸に向けて ～運動器疾患による麻痺と疼痛の克服～』

【取得単位】日本医師会生涯教育制度参加証交付 3 単位（カリキュラムコード：57, 60, 62, 73）

【お問合せ】慶應義塾大学信濃町キャンパス総務課内 生涯教育研修セミナー事務局

Tel：03-5363-3611 E-mail：med-somu-3@adst.keio.ac.jp

The Keio Journal of Medicine (KJM) 原著論文掲載料補助制度のお知らせ

学位論文または初めての英文原著論文（筆頭著者が慶應医学会会員または慶應医学部 / 医学研究科在学生の場合に限る）が KJM に掲載された場合、掲載料補助を適用します（5 万円まで）。

お問い合わせ先：keio-j-med@imic.or.jp

慶應医学会では、新たにご就任された教授・准教授・講師の先生方にご挨拶と抱負をご寄稿いただき、ホームページ内会員専用ページにて、写真つきで掲載しております。是非一度ご高覧ください。

なお、会員専用ページアクセス用の ID・パスワードがご不明の場合、事務局までご連絡下さいますようお願い致します。また、異動や退職などに伴いまして会員情報にご変更がございました場合には、事務局までご連絡いただけますと幸いです。

慶應医学会ホームページ：<https://www.keiomedsoc.org/>

会員専用ページ：<https://www.keiomedsoc.org/member/>



事務局より

第 34 号となる本号は、慶應医学会総会シンポジウムの開催をご案内させていただきました。参加費は無料でございますので、多数ご参加いただき、活気ある会となることを祈念しております。ご来場を心よりお待ちしております。

発行：慶應医学会

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 （一財）国際医学情報センター内

TEL：03-3359-0052 FAX：03-5361-7091 E-mail：keio-igakkai@imic.or.jp